

車座座談会を

開催しました

問合せ先 企画課秘書広報係 ☎22212



昨年10月6日、24日までの期間において、市政懇談会を開催しました。

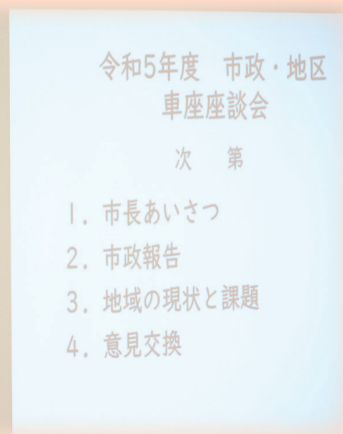
地域の現状や課題、今後のあり方などについて、住民の皆さまと共に話し合い、地域の未来に繋がる意見交換の場になればという市長の思いから、「市政地区車座座談会」と「S H I M O D A まちづくりミーツィング」に名称変更し、市内6地区で計7回開催、市民の皆さまと市政に関する意見交換、質疑応答を行いました。皆さまからの貴重なご意見は、それぞれの担当において対応等を検討してまいります。主な内容をご紹介します。

◎自然環境・生活環境

①南伊豆地域広域ごみ処理事業
生ごみのたい肥化を焼却炉建設の前に力を入れてほしい。

②環境保全
循環型社会の形成、ごみの適正処理に基づいた持続可能な地域社会の構築に向け、現在実施しているキエーロの普及等を推進します。

③リサイクル
リサイクルが始まって何年も経過している。最初は慣れないため当番が必要であったかと思うが、今はもう必要ないのではないか。
④これから下田市はリサイクルについて重点的に取組んでい



きます。そのためには皆さまのご協力無くしては実現できないと思っています。現状は、いまだルール違反のごみ出しも見受けられますが、各地区とも適正な仕分けがされており、地域の皆さまのご協力のおかげと考えます。

◎健康・福祉

①高齢者福祉
高齢者が外出しやすいよう、ボランティアやサブスク等支援してほしい。

②医療
必要な公共交通確保のため、住民の意見と地域性を反映した公共交通計画を策定していきたいと思っています。また、ボランティアについては今後検討していきます。

③メディカル
救急病院のほすが、夜に電話しても対応してくれないときがある。

④夜間二次救急
については賀茂4病院の輪番制となっており、いずれかの病院で対応することとなっています。救急の場合には下田消防署に対応病院をお問い合わせください。小児夜間救急についてはSNS健康相談事業の予算化を検討中です。

◎危機管理

①防犯・防災対策

新しい消火栓が硬すぎていざという時に使えない。訓練内容を市に申請すれば訓練できるのか。

②使用できないことがないよう、定期的に点検を行っていきます。防災訓練は計画書を出していただき、消火訓練を行っています。

③大浜の防潮堤
景観の面から一部切るなどのリニューアルはできないか。

④景観
も大事だが命の方が大事だと思っています。どのぐらいのリスクであれば受け入れられるのかということも重要です。皆で知恵を出し合って考えていきたいと思います。

②交通安全

③通学路
に街灯がないため、夕方の下校が危険である。街灯の設置はできないか。

④街灯
の設置については、地域、市が設置するなど様々です。街灯の維持費、設置の必要性等を地域で話し合い、市役所へご相談ください。下田市防犯灯設置要綱により補助を受けられる可能性があります。

◎観光・産業・雇用・移住促進

①観光

②観光
を主産業としているが、売上は少ないと感じる。多くの観光客を誘致するためにどのような発展を目指すか。
③従来の観光
から踏み込んだ付加価値を生む新しい観光（環境保全、旧町内町割りを活かしたツアー造成等）のあり方について検討し、事業を進めていきたいと思っています。

②通年型観光

③通年型観光
、何らかのプランはあるのか。
④いつ
来ても体験できるようなメニューを充実させ、観光エリアを海だけではなく、山や旧市街地も組み合わせたい。力を入れていきたいと思っています。

③産業

④担い手
不足となる業種とその解決に向けた対策を考えているか教えてほしい。
⑤医療
、観光業が顕著です。医師不足については、県に働きかけています。観光業は市の要となることから、解決策を考えていきたいと思っています。

④移住促進

⑥ワーケーション
について、実態を教えてください。
⑦武方浜
に民間施設、市では鍋田にワーケーション施設があり、昨年度までの利用は約1500人。民間施設では年に何回も来ていただいている方もいます。食事や買い物など一定の経済効果に繋がっているものと思われま。又、市外の人だけではなく、都会に出た子どもたちも仕事場所として地元を選択できるようにするのはないかと思っています。

◎都市基盤整備

①IC周辺のまちづくり

②箕作
インター周辺の整備について、農業施策の見直し、地区の活性化、防災の拠点となるような整備をお願いしたい。地域の住民、市、県、国の同意を得ながら、速やかに進めてほしい。

③時代
が変化していくなかで上手く活かさなければいけないと思います。企業を待つだけでなく出てくるわけではありませんが、様々な声を参考にしながら、皆さまと考えていきたいと思っています。

②伊豆縦貫自動車道

③伊豆縦貫道
はいつ完成するのか。国へ要望してほしい。
④全線
完成時期は公表されていません。早期開通に向け、国などへ要望していきます。

③新庁舎建設事業

④雇用促進
、地域活性化も兼ね、稲生沢地区に飲食店やショッピングセンターを誘致することは可能なのか。
⑤稲生沢地区
を繁華街にする考えは今のところありません。教育文化施設や行政施設等、文教地区にしたいと思っています。

◎共生社会

①コミュニティ

②高齢化
により組を脱退したい人が増え、個々の負担が増加。奉仕作業に対する安全リスクも増加している。転入者へ地域の紹介とともに、自治会への入会をPRしてもらいたい。
③地域作業
について、年齢が高くなっているのは感じています。移住者に対して、住民と協力し一緒に作業をして、地域と共に生活を営んで欲しいと思っています。

②グローバルシティ

プロジェクト

③エコ
ツーリズムに賛成。そのためには、ツーリストに見せるエコではなく、市の政策すべてにエコを取り込んでほしい。
④エコ
だけで観光客は来てくれないことは承知しています。エコツーリズムとグローバルシティという2つで進めていきたいと思っています。

⑤市に住
んでいる人たちがマッチングできるようなものがあると良い。

⑥子育て
や福祉等、目的に対して人が集まるところを形成できるように考えていきます。

◎その他

①行政事務

②市役所
内での通知や連絡等、課によって方法が異なっており、業務が非効率と感じる。デジタル活用して、業務効率化を図ってはどうか。

③高齢者
が多い当市で電子化を推進するのは難しい部分もありますが、幅広い層に配慮した上で電子化も検討していきます。また、情報を各課で共有していくよう伝えていきます。

④話し
合いのフィードバックはどのように行うのか。

⑤意見
はすべて整理し、参加していない所管の課長にも共有します。また、いただいた意見、回答をまとめ、ホームページ等で公表します。

